

2019年3月1～3日 四日市東日本大震災支援の会 第64回派遣

熊本県西原村仮設住宅サロン活動の報告

2019年3月25日

四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文(四日市大学教員)

われわれ支援の会は、熊本県西原村において、2016年5・7・9・11月、2017年3・5・7・9・11月、2018年2・3・5・6・9・11月、2019年2月に、避難所支援、村内見守り活動、仮設住宅でのサロン活動などの緊急救援・生活支援・復興支援活動を行ってきた。今回の派遣は、赤い羽根中央共同募金会「ボラサポ九州」の助成金を受けた最後の活動になった。

西原村では、2018年8月に災害公営住宅への入居が始まり、約70世帯が新しく建設された災害公営住宅に引っ越し、仮設住宅から退去された。仮設住宅は空室が目立つようになってきているため、今回は、全世帯を対象にし、高齢者対象の足浴&お茶会と子供交流会を開催した。

<活動>西原村仮設住宅でのお茶会&足浴交流会 (D棟集会所でお茶会、B棟で子供交流会)

参加者 17名：四日市大学学生 5、教員 1、四日市看護医療大学学生 9、教員 1、卒業生 1

費用負担大学生 13,000 円 (学生スタッフ 6,000 円、ドライバー0 円)

★活動日の昼食・夕食を支給 (その他の食事は各自負担)

★宿泊(素泊まり)；熊本県山鹿市山鹿 1838 「旅館巳喜(みき)」 電話 0968-43-5178

<スケジュール概要>

★3月1日(金)

20:30 ボラセン集合 (食事・入浴・歯磨きを終えて集合してください)

21:00 四日市大学出発 (四日市大学バス停裏の職員駐車場)

★3月2日(土)

09:00 頃；西原村仮設住宅到着

10:00～16:00 ボランティア⇒萌の里で土産購入⇒旅館巳喜 入浴&宿泊 (夕食は旅館で支給)

★3月3日(日)

6:30 旅館出発 帰路 ⇒ 18:00 頃大学帰着

